

# 衆議院議員 井上一徳 国政報告

## 暑中お見舞い申し上げます。

日頃は私の活動にご理解とご支援をいただいておりますことに深く御礼を申し上げます。

平成の時代が幕を閉じ、新たに令和の時代を迎えることになりました。平成は戦争のない平和な時代ではありましたが、大規模な災害が頻発するとともに、バブル崩壊によるデフレ経済が長く続き、また、地方の人口減少が急速に進展する時代でもありました。令和が平和で安全な時代であることを願うとともに、私は地方の隅々に至るまで活力溢れた日本を創るため全力を尽くしてまいります。

次期国会でも国政の課題についてしっかり議論するため、現場主義に徹して多くの地域を回っています。

皆様におかれましては、私の活動に対しまして、引き続き温かくも厳しいご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



■舞鶴市溝尻中町在住、東舞鶴高校、横浜国立大学卒業  
■防衛省大臣官房審議官等歴任後 2017年第48回衆議院選挙に京都第5区（綾部市・伊根町・京丹後市・福知山市・舞鶴市・宮津市・与謝野町）から立候補し比例近畿で初当選

## 安倍総理大臣と米朝首脳会談・消防団員処遇等について論議



●2月26日の総務委員会で、安倍総理大臣と米朝首脳会談、消防団員の処遇などについて議論し、中身の濃い質疑ができたと思います。米中貿易摩擦など、東アジア情勢は激変する可能性があります。わが国の安全を守るため、外交・安全保障政策について引き続きしっかり議論してまいります。

## 新たな時代にふさわしい地位協定のあり方を



●4月12日の外務委員会で、米国内での自衛隊員の法的地位を規定する『日米地位協定・自衛隊版』が必要になってきているのではないかと河野外務大臣と議論しました。河野外務大臣も同じ認識でした。今後も新たな時代にふさわしい地位協定のあり方を追求していきたいと思っております。

## NHK 大河ドラマ「麒麟がくる」で京都北部活性化を



●5月14日の総務委員会で、NHK 上田会長に大河ドラマ「麒麟がくる」のロケーションを京都北部の各地で行うなど活性化に是非とも役立ててほしいと改めて要望しました。

## 石田総務大臣と地方活性化について議論



●東京への人口集中が連続して23年間続いており、地方の人口減少が急速に進んでいます。石田総務大臣と東京一極集中の是正、大胆な地方活性化策について議論しました。

今後とも、地方の発展のためにしっかりと取り組んでまいります。

## NHK 総合テレビ 憲法記念日特集に出演

●5月3日のNHK 憲法記念日特集生放送で各党代表と論じました。



●6月11日に、地元京都北部（綾部市、京丹後市、福知山市、舞鶴市、宮津市）の市議会議長の皆様から地域の重要課題について要望を受けました。地域住民の方々の切実な要望を一日でも早く実現できるように、一緒になって全力で取り組んでまいります。